セキュリティソフトの監視除外設定

McAfee VirusScan Enterprise

2018年10月26日

McAfee VirusScan Enterprise は、現在、McAfee Endpoint Security に代わっています。 ここでは、McAfee VirusScan Enterprise についてご説明します。

McAfee VirusScan Enterprise の誤検出

McAfee VirusScan Enterprise の誤検出によって、PXDOC のインストールが失敗したり、インストールが成功して使用できていたのに、しばらくして正常に動作しなくなるようなことがあります。

インストール時のトラブル

インストール時に、以下のようなエラー画面が表示されたら、インストールは失敗しています。

この場合、インストールを中断せずに、最後まで実行してください。インストールが完了した後、 次章「McAfee VirusScan Enterprise の除外設定」を実行してください。

ご使用のコンピュ	Lーター(こpxdd	oc3をインストール	しています。しばら	(お待ちください	
インストールを完	こうしています.				
	セットアップ			×	
		ファイル実行エラー C:¥Program File	: s (x86)¥px3¥px3.e	xe	
		CreateProcess ユ アクセスが拒否され	エラー: コード 5. れました。.		
			OK		

上記のようなエラーが出なくても、インストールが失敗していることがあります。 その場合にも、McAfee VirusScan Enterprise の誤検出を疑ってください。

インストールの後のトラブル

インストールが成功して正しく印刷できていたのに、しばらくして、印刷できなくなることがあります。 このような場合も、McAfee VirusScan Enterprise の誤検出の可能性があります。



リアルタイム検索から除外する

1. デスクトップ画面のタスクバーより「オンアクセススキャンプロパティ」を開いてく ださい。

 これらのタブは、すべてのアブリケーションに影響を及ぼします。 これらのタブは、すべてのアブリケーションに影響を及ぼします。 スキャン マナト セクタ(D) ブロッピー (シャットダウン時)(E) 有効なブロセス(ω) 信頼できるインストーラ(F) ・必 ジシステム起動時にオンアクセス、スキャンを有効にする(G) 	リテーションに影響を及ぼします。 :ャンを有効にする(G) ・シンタイムを強制する(H) 45 <u>・</u>
- 衆 ネキャン マ フィト セクタの) フロピィ (シャットダウン時)(E) 一 有効なプロセス(J) 一 信頼できるインスト - ラ(F) - 安 マ システム起動時にオンアクセス スキャンを有効にする(G)	;ゃンを有効にする(G) やンタイムを強制する(H) 45 <u>、</u>
	;ャンを有効にする(3) キンタイムを強制する(H) 45 <u>、</u>
 ○ すべての プロセス □ フロッピ ~ (シャットダウン時)(E) □ 有効なプロセス(ω) □ 信頼できるインスト ~ ラ(r) → 般 ▽ システム起動時にオンアクセス スキャンを有効にする(G) 	:ャンを有効にする(5) マンタイムを強制する(+) 45 ★
たての かつとス 一 有効なプロセス(J) 一 信頼できるインスト ~ う (F) - 一 般 ② システム起動時にオンアりセス スキャンを有効にする(G)	キャンを有効にする(5) キンタイムを強制する(H) 45 <u>・</u>
ロセス	キャンを有効にする(G) ャンタイムを強制する(H) 45 <u>・</u>
 一般 ▼システム起動時にオンアクセス スキャンを有効にする(G) 	キャンを有効にする(G) ャンタイムを強制する(H) 45 ▲
▼ マシステム起動時にオンアクセス スキャンを有効にする(G)	Fャンを有効にする(G) ヤンタイムを強制する(H) 45 血
	やンタイムを強制する(H) 45 ▲ ▼
	やンタイムを強制する(+) 45 ▲ ▼
- 2462 9 14	ャン 5 イムを強制する04) 45 ▲
▼ すべてのファイルに対して最大スキャンタイムを強制する0+0	45
編大スキャンタイム (#9)0): 45 <u>*</u>	
Cookie	
Cookie ファイルをスキャン(C)	
Artemis(不審なファイルのヒューリスティック ネットワーク チェック)	イック ネットワーク チェック)
機密レベル (K): #常に低 ▼	非常に低

2. 「すべてのプロセス」をクリックしてください。

オンアクセス スキャ	->> プロパティ
♥ →般 設定	これものタブは、すべてのプロセス、またはハイリスク プロセスにもローリスク プロセスにも登録されていないプロセスのどちらかに影響を及ぼします。
し すべての プロセス	 すべてのプロセスに適用される共通のスキャンプロパティを1 つ設定します(C)。 危険度高プロセス、危険度低プロセス、およびデフォルトプロセス向けに異なるスキャンポリシーを設定(C)
	オンアクセス スキャンは常に同じポリシー オブションを使用して実行されます。



3. 画面上部に表示されている「除外」タブをクリックしてください。

V	プロセス スキャンアイテム 除外 Pウション スキャンから除外するアイテムを指定します。
→般設定	- スキャン対数外 ディスタ、ファイル、あよびフォルダを除外する (0)
すべての プロセス	除外対乗(C)
	OK キャンセル 適用(A) ヘルブ(B)

「除外対象」をクリックしてください。
 「除外対象の設定」画面が表示されたら「追加」をクリックしてください。

スキャンから除外するアイテムを指定 スキャン対象外	こします。	
✓ スキャン対象外		
ディスク、ファイル、およびフォルダを除外する(0)	
	除外対象(0)
隊 除外対象の設定		— ×-
きまた スキャンから除外するファイル	、フォルダ、およびドライブを選択し	てください。
項 サブフォルダを除外	読み取り/書き込み	OK
		キャンセル
		追加(4)
		編集(B)
		削除(C)
		(消去(D)
		ヘルプ(E)



5. 「除外項目の追加」画面が表示されます。 除外対象の「参照」をクリックしてください。

除外	項目の追加
除外知	1 争
0 名	前/場所で指定(ワイルドカードとして * または ? が使用可能)(A) 参照(E)
	サブフォルダも除外(D)
ر ر	アイル タ イプで指定 (ワーイルドカードとして ? が使用可能) (B):
	選択(F)
<u>7</u> (Pイルの保存期間で指定(C):
7	ウセスタイプ(G): 保存日数())
3	更新日時 ▼ 1 ▼
除外到	条件
🗸 読	み 取り時(J)
₹	き込み時(K)
	ОК + руди Лијц)

「ファイルまたはフォルダーの参照」画面が表示されます。
 「ローカルディスク C→Program Files(x86)→px3」フォルダーを選択し、
 「OK」をクリックしてください。





7. 「除外対象の設定」画面の項目一覧に C: ¥ ProgramFiles(x86) ¥ px3 フォルダーが表示され たのを確認したら、「OK」ボタンを押してください。

😼 除外対象の設定			
また スキャンから除外するフ	Iアイル、フォルダ、および ドラ・	イブを選択してくだ	ຮັບ.
項目	サブフォルダを除外	訪	ок
C:¥ProgramData(x86)¥px3¥	いいえ	訪	キャンセル
			追加(A)
			編集(B)
			削除(C)
			消去(D)
۰ III		•	ヘルプ(E)
		_	

8. 「除外」画面へ戻ります。 下部の「適用」ボタンをクリックしてください。

隊 オンアクセス スキ	ヤンプロパティ
泛 一般 設定	プロセス スキャンアイテム 除外 アウション マシー スキャンから院外するアイテムを指定します。 フカッシュナー
0 すべての プロセス	スキャンカメッカ ディスク、ファイル、およびフォルダを触外する(2) 除外対象(C)_
	OK キャンセル 適用(A) ヘルブ(B)

- 9. McAfee VirusScan Enterprise を終了します。
- 10. PXDOC の「インストール」をもう一度行い、印刷できることを確認してください。

